

令和 7 年度の事業報告書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 リアル・リンク京都

1 事業の成果

「リアル・リンク」は真に喜びに溢れた繋がりを生み出す地域貢献型の法人で、『環境・福祉・教育・政経の相乗』を合言葉に、ご利用者の喜びがご家族や職員の喜びとなり、その喜びが地域社会を活性化させ、地域社会・ご利用者・職員の好循環を生み出すことを目標に活動し、当年度で発足 32 年となった。

収益事業の中核をなす介護福祉部門は創業 13 年目に入り、通所介護（デイサービス（北区））、小規模多機能型居宅介護（北区）、認知症対応型共同生活介護（グループホーム（北区・右京区））を 3 事業所で展開していたが、小規模多機能型居宅介護事業（北区）においては、これまでも営業努力を行ってはきたが、ご新規の獲得の困難さと人員の確保、人件費、その他経費との収支バランスが合わず、大変に厳しい状況が続き、改善の見通しも立たないと判断し、当年度 2 月末日を持って事業を廃止することとなった。

また、例年に引き続き、人員の確保、後進の育成を見据え、「きょうと福祉人材育成認証制度」における取り組みを行ってきたが、期待通りの採用、育成には結びつかず、次年度への継続的な取り組み課題とする。

非収益事業においては、例年通りに活動を実施した。

以下に各事業所からの詳細報告を記載する。

■ 収益事業部門

(1) 紫明会館デイサービス（通所介護事業）

前年度からのミドルステイの傾向を踏まえ、本年度は、年平均登録者数 61 名、日平均 20 名（稼働率 80%）と目標を掲げてスタートしたが、それぞれ 59 名、18 名という前年度を下回る結果となった。要因として、職員数の確保を短期雇用で補わざるを得ない状況があり、ケアの質を一定レベルでご提供できないため、ご新規の受け入れを制限した時期があったこと、また、ご逝去や施設への入所が後半に相次いだこと、が挙げられる。

新たな取り組みとしては、手芸などの手作業レクリエーションに力を入れたことが、ご家族やご担当ケアマネージャーに評価いただき、ご利用者の満足度に繋がったため、次年度も継続するとともに、これまでとは異なる場所への外出やニーズに合わせた買い物レクリエーションを実施していき、最大のアピールポイントを更に推し進めていく。

(2) 走和の郷（グループホーム事業）

前年度に小規模多機能型居宅介護事業を廃止し、グループホーム事業単独での開設 10 年目のスタートとなった。本年度は、ご新規の受け入れ以上に、長年ご入居いただいたご利用者をお看取りすること、また加齢による病状や要介護度の進行、さらにご入院される

ことも相次いだ年となった。営業面において、医療との連携強化や看護師の在籍を前面に押し出したことで、長く入所していただけるご利用者の獲得が難しかったこと、ケアの面において、病状の理解や入院されないための体調管理、支援が不十分であったこと、が挙げられる。これらを踏まえ次年度は、営業方法の工夫や職員のケアの向上、育成に注力していく。

他方、地域貢献活動の取り組みとして、交流スペースを「高齢者サロン」や「おやじの会」等、4団体様にご活用いただくことができた。

(3) 柏野の郷（グループホーム・小規模多機能型居宅介護事業）

開設7年目を迎え、グループホーム事業に関しては、前年度と同様に、ご入居年数の伸びと比例し、ご入院やご逝去、また特養等への移籍があり、満床には至らなかったが、併設の1階小規模多機能型居宅介護からの転籍を進め、また近隣の居宅介護支援事業所や病院、医院への営業活動、更に地域運営推進会議での広報活動に注力し、稼働率80%以上を維持した。

小規模多機能型居宅介護事業に関しては、引き続き、短期利用者と要支援者の受け入れに取り組み、またグループホームへの転籍も推し進めてきたが、ご新規の獲得の困難さと人員の確保、人件費、その他経費との収支バランスが合わず、大変に厳しい状況が続き、改善の見通しも立たないと判断し、当年度2月末日を持って事業を廃止することとなった。

■ 非収益事業部門

(1) ふエコ（子育て支援・環境教育事業）

子育て支援・環境教育事業「ふエコ」では、幼児・児童とその保護者および関係者を対象に、京都府下一円およびその近隣地域の保育所、幼稚園、子育てサークル、地域のサークルなどにスタッフが訪問して活動を行った。遊びを通しての環境教育の導入は、地球環境保全への関心の喚起と普及に貢献するものと考えます。また、子どもへの啓発活動は、家庭や地域への波及効果も大きく、子どものみならず大人への啓発にもつながると考えます。

子どもがもっと自然を好きになるために本事業は子どもの心を育てることに貢献したと考える。

活動内容は別紙のとおり。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数 | (D)受益対象者の範囲 (E)人数 | 事業費の金額 (単位：千円) |
|-----------------------------------|------------------------------|------------------------------------------------------|----------------------|-------------------|
| 各種企業、団体、個人に対する啓発活動を通し、環境保全を推進する事業 | 環境教育・子育て支援事業「ふエコ」活動内容は別紙のとおり | (A) R7/4/1 ~ R8/3/31 (B) 京都府下一円及びその近隣地域 (C) 2名 | (D) 地域住民 (E) 210名 | |

| | | | | |
|---------------------------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------------------|-----------------------|--|
| 介護保険法に基づく通所介護事業、介護予防通所介護事業、認知症対応型共同生活介護事業、小規模多機能型居宅介護事業 | ①通所介護事業、介護予防通所介護事業 | (A) R7/4/1 ~ R8/3/31 (B) 北区 (C) 22 名 | (D) 地域住民 (E) 655 名 | |
| | ②認知症対応型共同生活介護事業、介護予防認知症対応型共同生活介護事業 | (A) R7/4/1 ~ R8/3/31 (B) 右京区 (C) 30 名 | (D) 地域住民 (E) 250 名 | |
| | ③小規模多機能型居宅介護事業、介護予防小規模多機能型居宅介護事業 | 実施なし | 実施なし | |
| | ④認知症対応型共同生活介護事業、介護予防認知症対応型共同生活介護事業 | (A) R7/4/1 ~ R8/3/31 (B) 北区 (C) 15 名 | (D) 地域住民 (E) 176 名 | |
| | ⑤小規模多機能型居宅介護事業、介護予防小規模多機能型居宅介護事業 | (A) R7/4/1 ~ R8/2/28 (B) 北区 (C) 6 名 | (D) 地域住民 (E) 71 名 | |
| | | | | |

(2) その他の事業

| 事業名 (定款に記載 した事業) | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数 | 事業費の金額(単 位:千円) |
|------------------------|----------|-------------------------------------------|-------------------|
| 貸館事業 | なし | | |
| 介護員養成研 修事業 | なし | | |
| 看護学校受験 予備校の運営 | なし | | |

(別紙)

子育て支援・環境教育事業「ぷエコ」

令和7年度 活動報告

| 年月日 | 対象 | 場所 | 参加者数 | 内容 |
|-----------|-------------------------------|------------------------|------|-----------------|
| R07/05/22 | 高槻あいわ保育園 「地球っこクラブ」 5歳児 | 野外活動 (いましろ 大王の杜) | 35名 | 自然散策 スタンプラリー |
| R07/08/23 | 地蔵盆 幼児・小学生 親子 | 町内会 | 10名 | 牛乳パックが大変身 |
| R07/08/26 | 高槻あいわ保育園 「地球っこクラブ」 5歳児 | 保育園内 | 35名 | 石ころアート |
| R07/12/4 | 高槻あいわ保育園 「地球っこクラブ」 5歳児・ | 野外活動 (いましろ 大王の杜) | 35名 | 自然散策 スタンプラリー |
| R07/12/20 | 同心児童館 「クリスマス工作」 幼児～小学生 | 児童館内 | 60名 | まつぼっくりツリー |
| R08/02/19 | 高槻あいわ保育園 「地球っこクラブ」 5歳児 | 野外活動 (萩谷総合公園) | 35名 | ウォーキング 自然散策 |